

BASE SOFT LIGHT A8-PLUS-J

USER MANUAL

Dec. 2019
JP Ver.



安全インフォメーション



注意

- 1 感電の危険を減らすため、カバーを開けたり、分解しないでください。
2. 設置してる間には安全グローブなど着用した後、作業してください。
3. 設置および移動するときは、製品のセイフティーチェーンを必ず修正してください。
4. 製品を高いトラスに設置する時にバイパスするため、以下の標識を設置してください。
5. 作業は、安全および機械的設置の訓練を承認された専門家の指示の下で行う必要があります。

目次

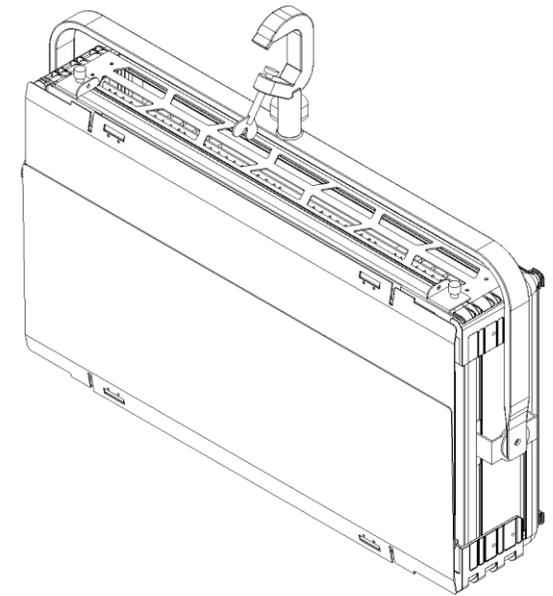
安全インフォメーション	2
目次	3
[フィクスチャーの説明]	
フィクスチャーの説明	4
フィクスチャーの外観	5
サイズ	6
技術仕様	7
[機具設置]	
バンドアアセンブリ	8
ディフューザーレンズ交換	9
電源接続	10
DMX接続	11
[LCDスクリーンの説明]	
ロック解除	12
スクリーンの説明	13
メニューツリー	14

[セッティング]	
フィクスチャーのインフォメーション	15
DMXモードのチャンネル変更	16
(DMXモード) アドレス設定	16
ユーザーモード設定	17
(ユーザーモード) INTENSITY / CCT / TINT 調整	17
COLORモード設定	18
(COLORモード) RGB / Saturation / Intensity 調整	18
SLEEP モード機能	19
MASTER 機能	19
RDM ON/OFF 設定	19
DIMMING SPEED 設定	19
FIXTURE ID 設定	20
(RDM) FIXTURE LABEL 設定	20

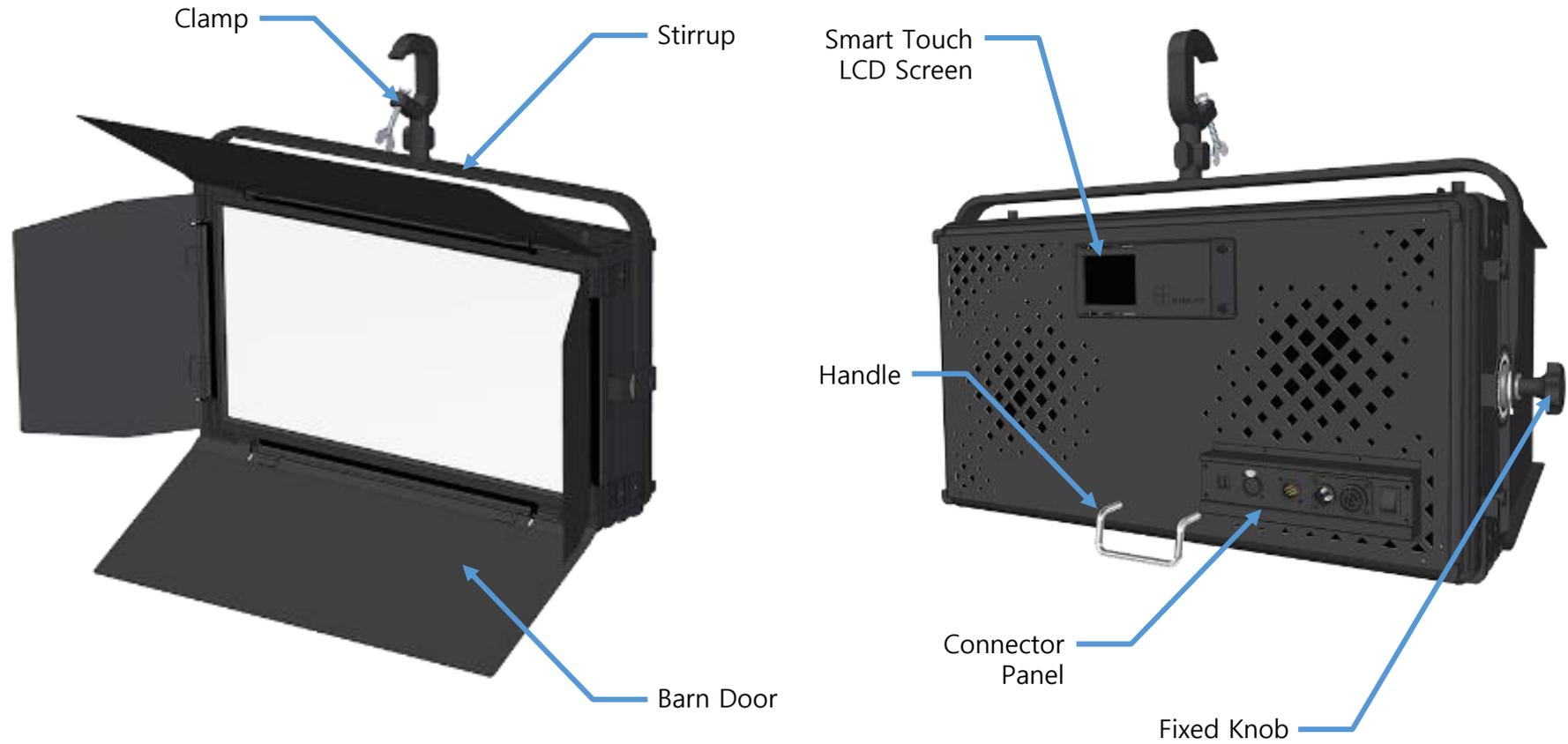
[エラーメッセージ]	
温度センサー	21
ネットワーク接続	21
[機能情報]	
CROSS FADER	22
COLOR MACRO	22
[Protocols]	
DMX PROTOCOLS	23
RDM PROTOCOLS	26

フィクチャーの外観

A-Plusシリーズは放送局のスタジオで主な面光源照明として、拡散性が高く眩しさが低いし素子の露出されない照明であります。
色温度を制御できるLEDとRGB LEDを組み合わせることで、2,500～10,000Kの色温度とFull Colorを表現できるため、さまざまな雰囲気を作り出せます。
高効率なHigh CRI LED光源を使用して寿命は長く維持、補修の費用と電力を節減できる照明機具でございます。

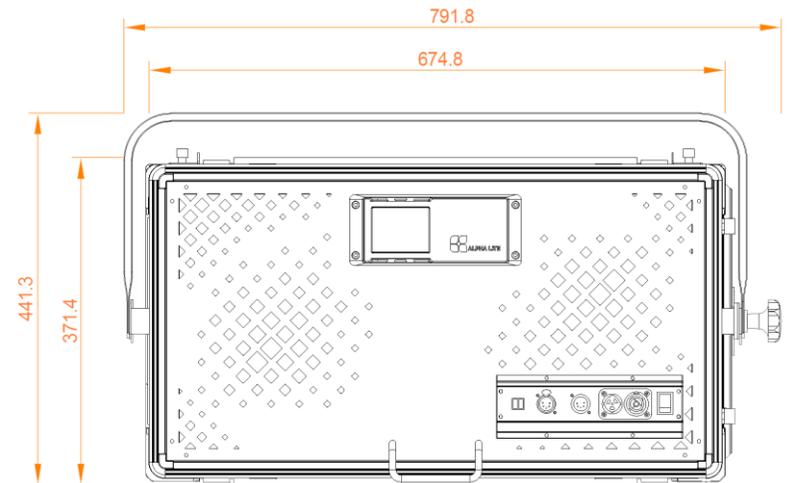
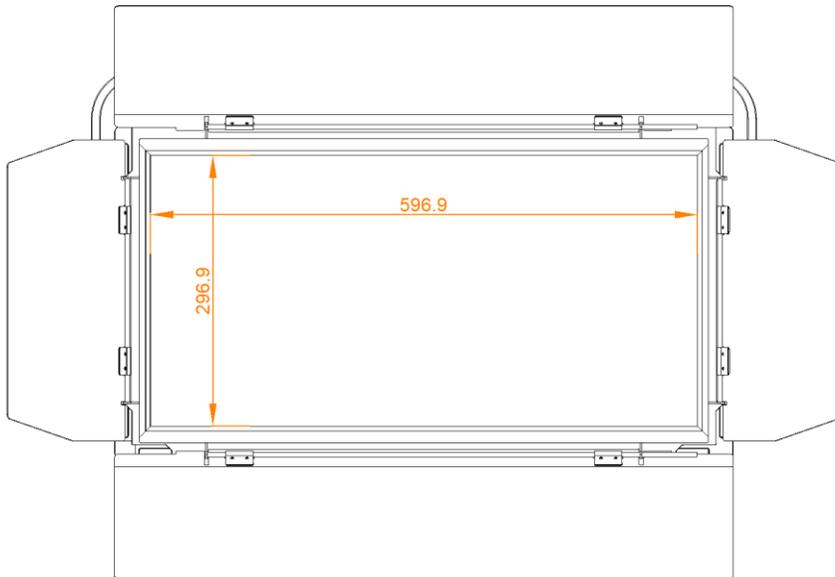
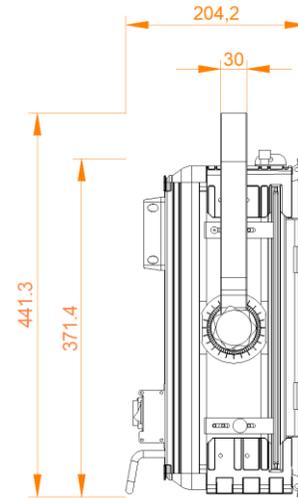
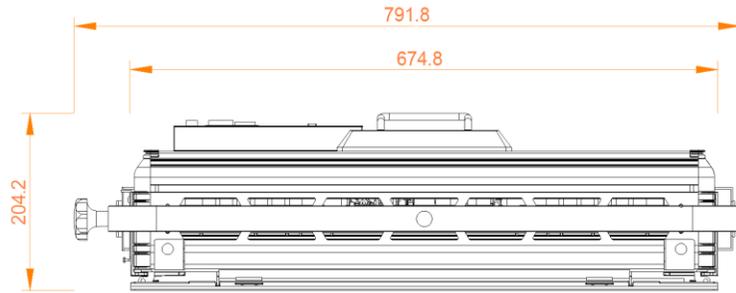


フィクスチャーの外観



サイズ (A8-Plus-J)

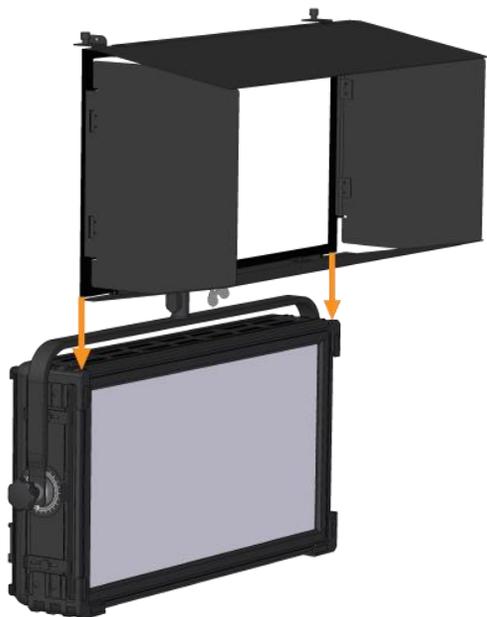
mm
(inch)



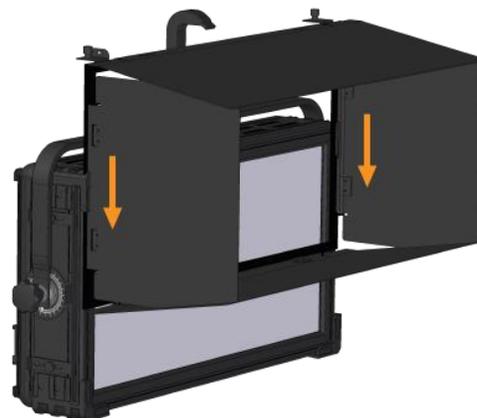
技術仕様

	A8-Plus-J
Physical Size	792 x 441 x 204mm
Beam Angle	135°
Body + Lens Weight (kg/lbs)	13.5 / 29.8
Handling	Adjusting Sliding Stirrup, High Strength Tilt Lock
Mounting	16mm / 28mm
Tilt Angle	±270°
Power Supply Range	AC 100-240V, 50/60Hz
Power Consumption	400W
White Light (CCT)	Full 2,500~10,000K (VCT)
Colored Light	Full RGB+W (4 Color gamut with Hue and Saturation control)
CRI	95~98
Dimming	0~100% 16-bit
Control	5-PIN DMX In and Out, Smart Touch LCD Controller, RDM, (Option) Wireless DMX512, Wireless RDM
Remote Device Management	Supported
Ambient Temperature Operation	-20~45°C
IP Rating	IP20
Estimated LED Lifetime	Over 50,000 hours

バンドアーアセンブリ

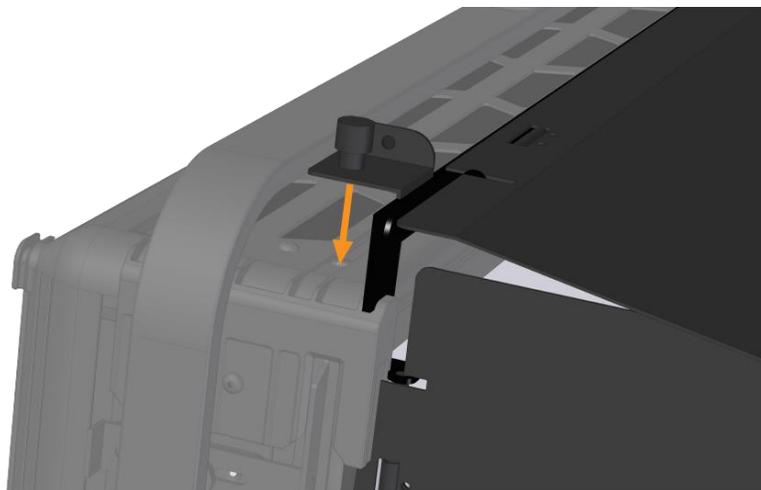


① バンドアーの扉の下部を
本体上部の溝に合わせます。



② バンドアーを溝に沿って
スライドさせます。

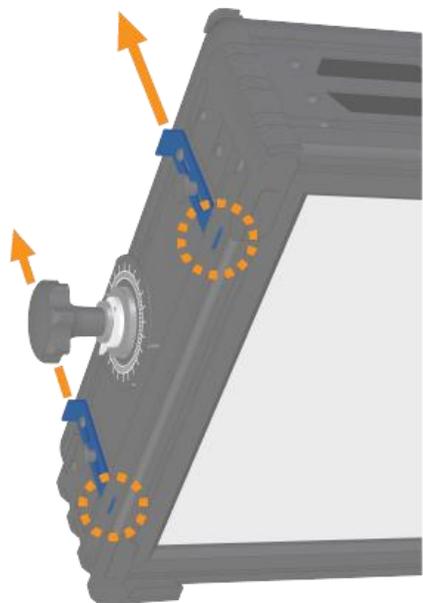
③ 上部のバンドアーのボルトを
溝に取り付けます。



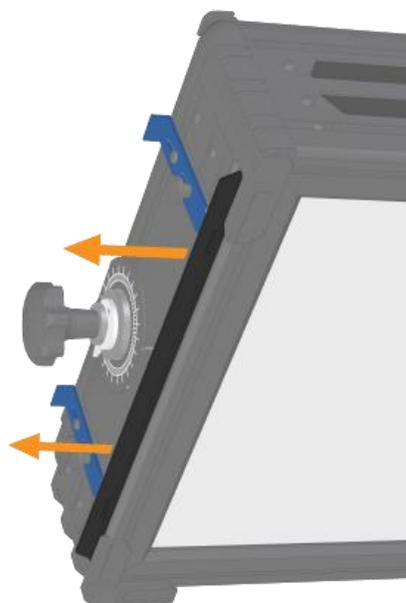
④ ボルトを時計回りに回して
固定します。



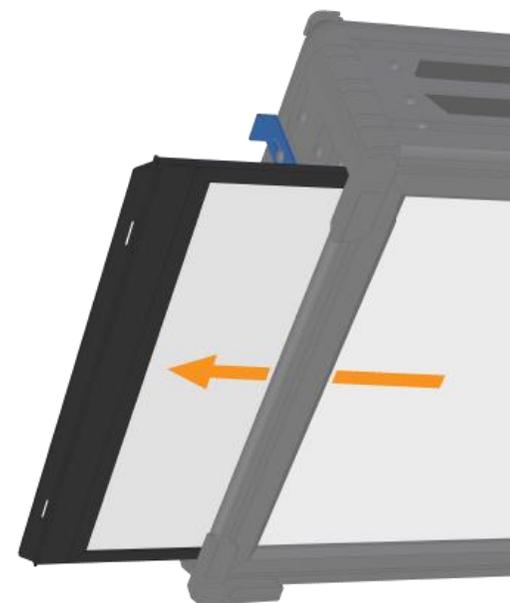
ディフューザーレンズ交換



① マイクロディフューザーレンズのラッチを引き戻します。



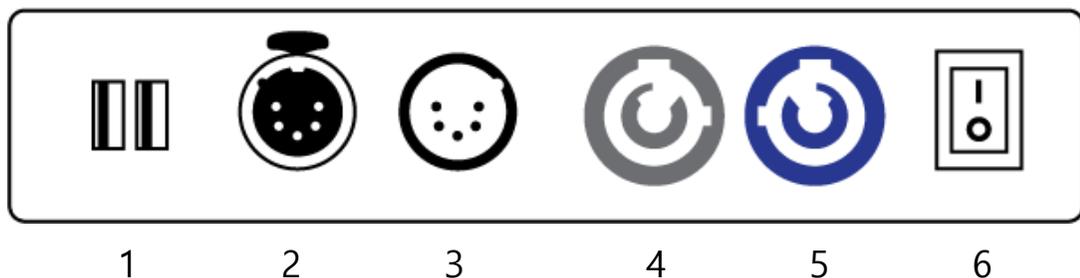
② マイクロディフューザーレンズを左に引き出します。



※マイクロディフューザーレンズを交換するときは、滑らかな面を内側に向けて挿入してください。
(前向き of 粗面)

電源連結方法

この装備はAC 100-240V、50/60Hz DC電源供給装置が装着されております。



1. ⚠ USB PORT (管理者専用)
(管理者からの承認がなければUSB連結禁止)
2. POWER OUT
3. POWER IN
4. DMX OUT
5. DMX IN
6. POWER ON/OFF SWITCH



1. 絶対適正な電圧範囲を守ってください。
2. 範囲から外れた電源が供給された場合、SMPSからノイズが発生する可能性があります。
3. 動作電圧が適正電圧範囲から外れた場合、SMPS機能低下又はダメージの恐れがあります。

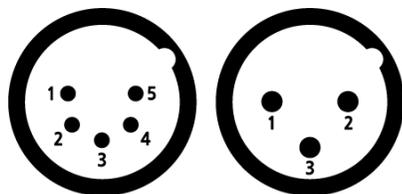
DMX接続

この装備は使用者によってDMX入出力のため、3PIN又は5PINのXLRソケットが装着されております。
3PIN又は5PINのXLRプラグとコネクタを使用してコントローラーをフィクスチャーまた照明機具と別の照明機具と連結してください。
標準DMXコントローラーを使用時、コントローラーのDMX出力をDMXチェーンの初の照明機具とDMX入力と直接に連結する事ができます。
DMXコントローラーを外のXLR出力と連結する為にはアダプターケーブルが要ります。

DMX-INPUT

XLR Mounting-plugs

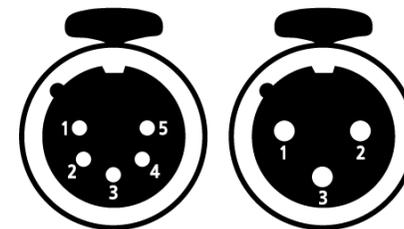
- 1-Shield
- 2-Signal (-)
- 3-Signal (+)
- 4-Not Connected
- 5-Not Connected



DMX-OUTPUT

XLR Mounting-sockets

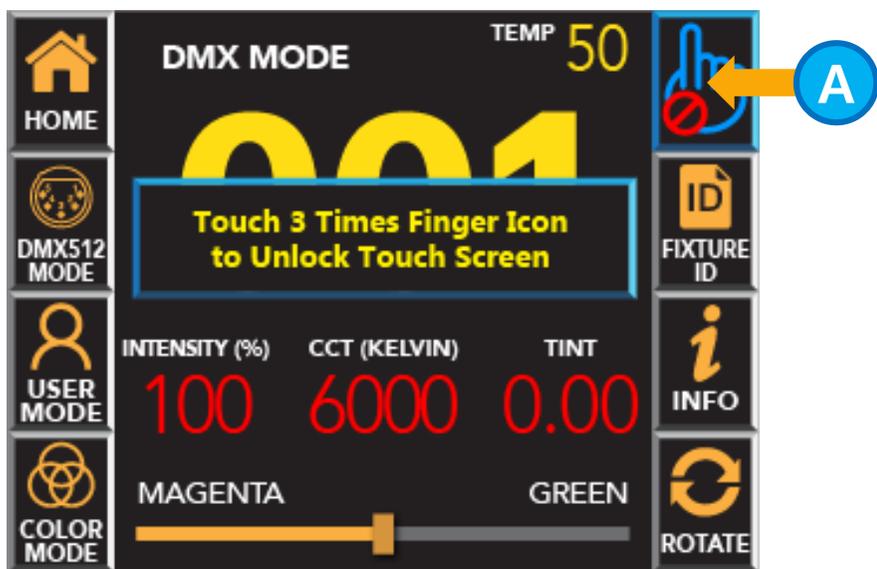
- 1-Shield
- 2-Signal (-)
- 3-Signal (+)
- 4-Not Connected
- 5-Not Connected



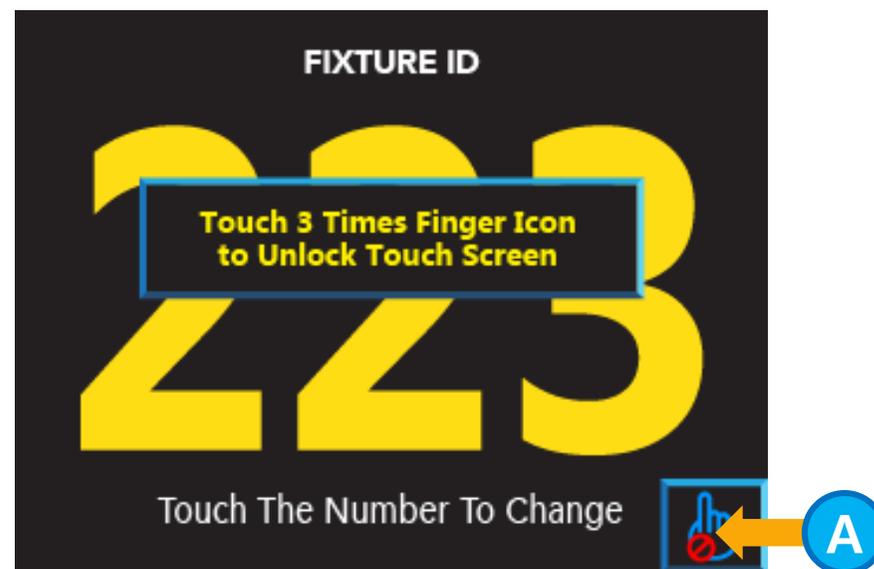
DMXチェーンの初のフィクスチャーのDMX出力を次の照明機具DMX入力と連結して下さい。
全てのフィクスチャーが連結出来るまで一つの出力を次のフィクスチャーの入力と連結して下さい。

最後のフィクスチャーではDMXケーブルの出力シグナル(+,-)でターミネーター(120Ω 抵抗)として終段しなければなりません。

ロック解除



メイン画面(ロック)



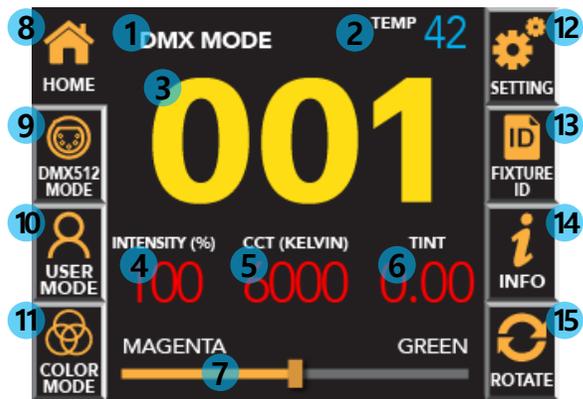
Fixture ID Screen (Locked)

フィクスチャーの電源を入れたらSMART TOUCH LCD画面が自動的にロックされます。

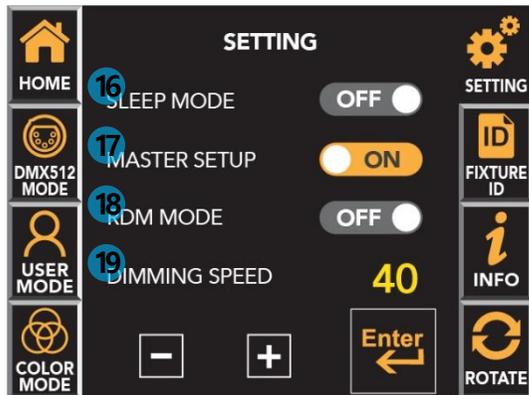
指アイコン(A)を3回タッチするとロックが解除されます。

30秒間タッチをしなければロックの初期化されます。

スクリーンの説明



Main Screen (Unlocked)



Setting Screen

1	現在動作モード	DMXモード、ユーザーモード、シリアルモードだと表示
2	現在機具内部の温度	現在フィクスチャーの内部温度を感知して°C表示
3	DMX512アドレス	現在DMX512アドレスの表示
4	INTENSITY (Brightness)	フィクスチャーの現在輝度(Intensity)を%で表示
5	CCT (Correlated Color Temperature)	現在フィクスチャーの色温度(CCT)が表示(2,500~1,0000K)
6	TINT (ティント)	ティント(-0.00~+0.00)の値を操作/表示
7	Activated Function Control Bar	選択した機能を輝度(Intensity)、色温度(CCT)、ティントを調整
8	HOME	メインスクリーンへの戻し
9	DMX512&アドレス設定	チャンネルモード又はDMX512アドレスの設定
10	USER MODE 設定	手で輝度(Intensity)、色温度(CCT)、ティントを調整
11	COLOR モード設定	RGB、Saturation、Intensity 調整
12	SETTING	フィクスチャーの機能設定/変更のためのアイコン
13	FIXTURE ID	フィクスチャーの管理のため、番号を表示
14	INFORMATION	フィクスチャーに関する基本情報の表示
15	LCDスクリーン回転	LCDスクリーンの180°方向の回転ができます。
16	SLEEP MODE 設定	LCD Autoモード On/Off
17	MASTER r設定	Master 機能を活性化のOn/Off
18	RDM MODE 設定	RDM機能のOn/Off
19	DIMMING SPEED 設定	Dimming Speed 設定

メニューツリー

⊖ Home (Main Screen)

⊖ DMX512 Mode

- DMX mode select
- DMX address input
- ⊖ Information
 - DMX channel value

⊖ User Mode

- Intensity setup
- Color temperature setup
- Tint value setup
- ⊖ Information
 - Description of each function

⊖ Color Mode

- RGBW color setup
- Saturation setup
- Intensity setup
- ⊖ Information
 - RGBW value

⊖ Setting

- Sleep mode setup
- Master function setup
- RDM mode setup
- Dimming speed setup
- ⊖ Information
 - Description of each function

⊖ Fixture ID

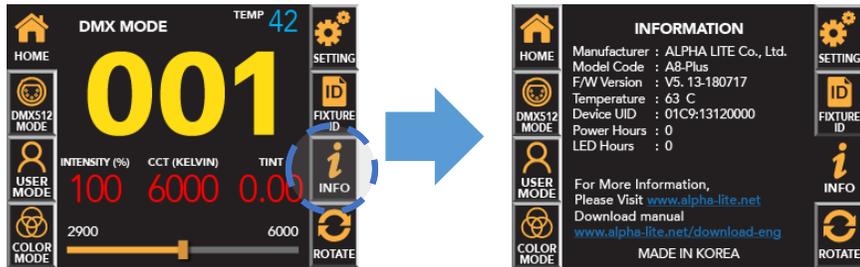
- ⊖ Fixture ID screen
 - Fixture ID number input
 - ⊖ Information
 - Description of fixture ID

⊖ Information

- Basic equipment information

⊖ Rotate

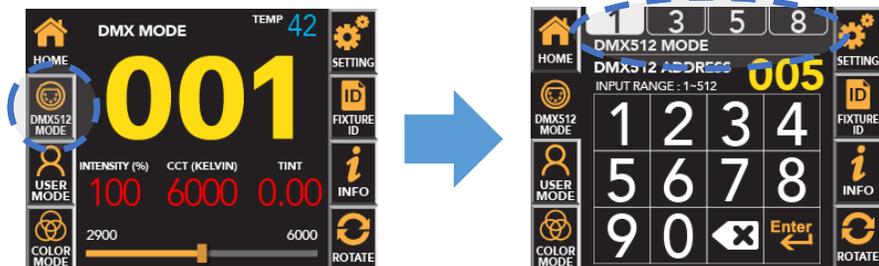
フィクスチャーのインフォメーション



メイン画面の「INFO」ボタンを選択して、メーカー、モデル名、ファームウェアバージョン、UID番号、現在フィクスチャーの温度、電力時間、LED時間、ウェブサイト、製品マニュアルのダウンロードリンクを含む詳細情報を確認できます。

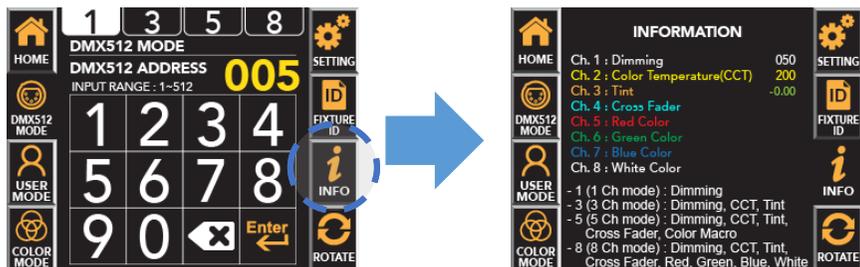
DMX MODE(DMXモード)のチャンネル変更

- DMX Mode : DMX512信号による調整に使用されます。



メイン画面の[DMX512 MODE]ボタンを選択して、DMXチャンネル変更画面に移動できます。

DMX512モード画面では、ユーザーはトップタップでDMXチャンネルモードを選択し、数字パッドを押してDMX512のアドレスを入力できます。



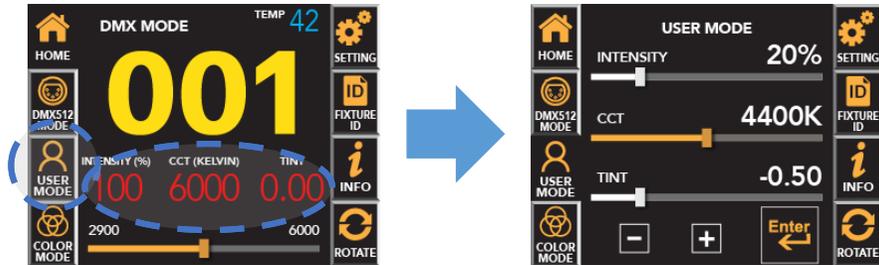
* サポートチャンネルと機能は製品によって異なります。

- 1 (1 Ch mode) : Dimming
- 3 (3 Ch mode) : Dimming, CCT, Tint
- 5 (5 Ch mode) : Dimming, CCT, Tint, Cross Fader, Color Macro
- 8 (8 Ch mode) : Dimming, CCT, Tint, Cross Fader, Red, Green, Blue, White

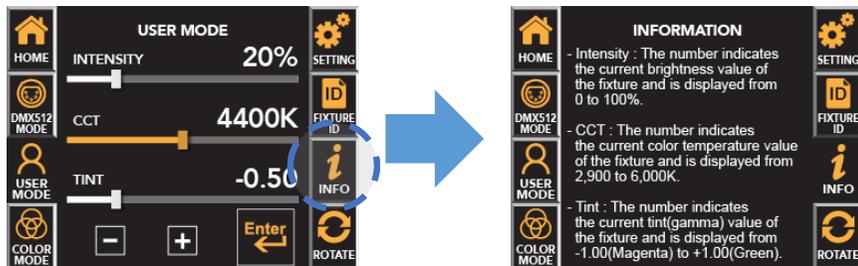
DMX512モードで「INFO」ボタンを押すと、各チャンネルの情報と値が表示されます。
前の画面に戻るには、もう一度「INFO」ボタンを押します。

USER MODE 設定 / INTENSITY / CCT / TINT 調整

- USER MODE(ユーザーモード) :ユーザーがフィクスチャーを直接操作するときに使用されます。



ユーザーは「USER MODE」ボタンを選択するか、メイン画面で「INTENSITY」、「CCT」、「TINT」を押して、機能制御バーをアクティブにすることで、ユーザーモード変更画面に移動できます。アクティブに変更するバーを選択し(オレンジ色)、ドラッグしてアクティブな値を調整できます。有効なバーを目的の値の近くにドラッグし、**+**、**-**をタッチして正確な値を設定します。



ユーザーモードで「INFO」ボタンを押すと、各機能の説明が表示されます。前の画面に戻るには、もう一度「INFO」ボタンを押します。

INTENSITY : 数字はフィクスチャーの現在の輝度値を示し、0～100%で表示されます。

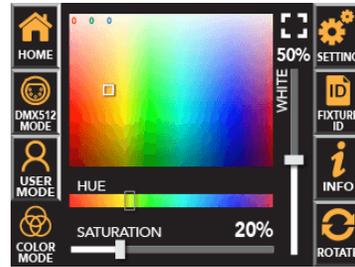
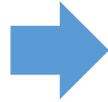
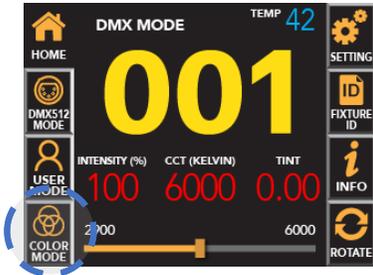
CCT(Correlated Color Temperature、色温度) : 数字はフィクスチャーの現在の内部色温度値を示し、2,500～10,000Kで表示されます。

TINT(ティント) : 数字はフィクスチャーの現在の色合い値を示し、-1.00(マゼンタ)から+1.00(緑)まで表示されます。

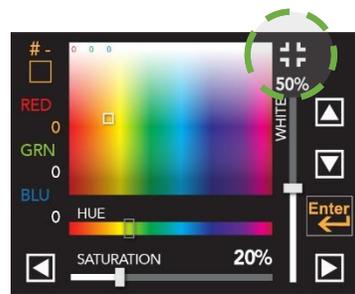
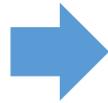
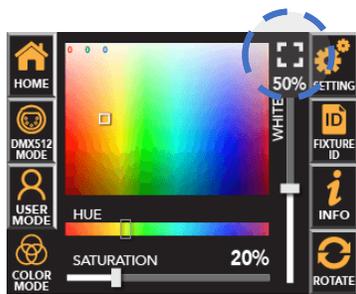
Color Mode Setup & RGB / Saturation / Intensity Adjust

- Color Mode :ユーザーがフィクスチャーの直を接操作するときに使用されます。

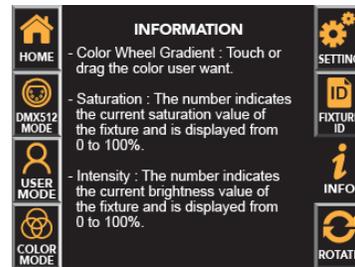
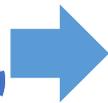
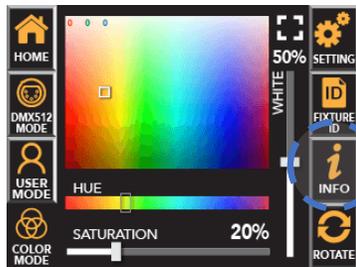
* COLOR MODEをサポートしていない製品では、「Color Mode is not available」が表示されます。



ユーザーはメイン画面の[COLOR MODE]ボタンを選択して、カラーモード変更画面に移動できます。カラーモード画面で、カラーホイールのグラデーションでユーザーが希望する色をタッチまたはドラッグします。ユーザーが変更しようとアクティブするバー(オレンジ色)を選択し、ドラッグして値を調整できます。



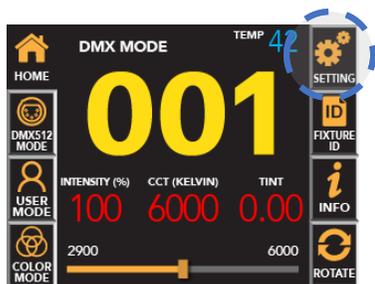
カラーモードでは、[] ボタンを押してFull Screenに切り替えて調整します。[] ボタンを押して、カラーモードに戻ります。



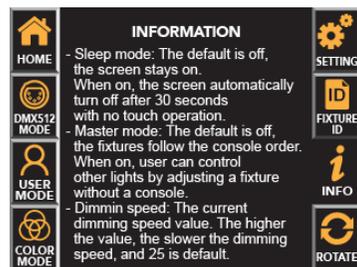
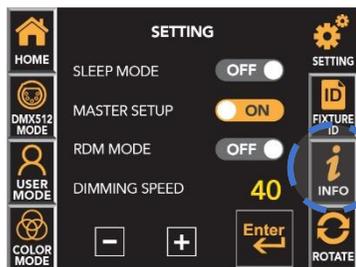
カラーモードで「INFO」ボタンを押すと、各機能の説明が表示されます。前の画面に戻るには、もう一度「INFO」ボタンを押します。

- ・ **Color Wheel Gradient** : ユーザーが希望する色をタッチ/ドラッグします。
- ・ **HUE** : ユーザーが希望するHueをタッチ/ドラッグします。
- ・ **SATURATION** : 数字はフィクスチャーの現在の飽和値を示し、0~100%で表示
- ・ **WHITE** : 数字はフィクスチャーの現在の白色LED輝度値を示し、0~100%で表示

SLEEP Mode / MASTER / RDM / Dimming Speed Function Setup



メイン画面の[SETTING]ボタンを選択して、メインアイコン以外の追加設定をSETUPできます。
 設定では、ユーザーはSLEEP MODE、MASTER SETUP、RDM、DIMMING SPEED調整機能ができます。
 各ボタンを触れるたびにSLEEP MODE、MASTER SETUP、RDM MODEのON/OFFを選択できます。
 DIMMING SPEED SETUPは、タッチして[+]、[-]を押して値を調整します。

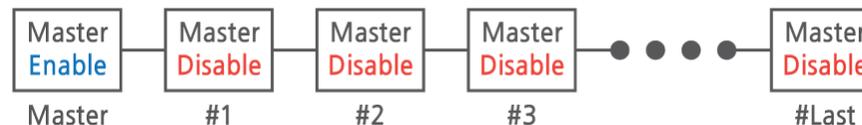


★ Master Setting 注意事項

1. マスターフィクスチャーのDMX IN接続を取り外します。
2. 同じネットワーク内で、マスターする機器を1つだけ設定します。
3. 全てのフィクスチャーをマスターと同じチャンネルモードに設定します。
4. マスターを設定した後、マスター以外の機器を個別に操作するとエラーが発生する場合があります。

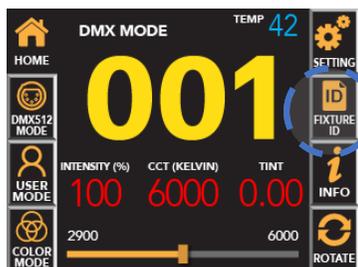
SETTINGの「INFO」ボタンを押すと、各機能の説明が表示されます。
 前の画面に戻るには、もう一度「INFO」ボタンを押します。

Ex)



- ・ **SLEEP MODE SETUP** : タッチ操作がない場合、30秒後に画面が自動的にOFFになる機能を設定します。
 デフォルトはOFFです。つまり、画面はONのままです。
- ・ **MASTER MODE SETUP** : ユーザーがコンソールに接続せずに全てのフィクスチャーを同期および制御できる機能を設定します。
 デフォルトはOFFです。フィクスチャーはコンソールの指示に従います。
- ・ **DIMMING SPEED SETUP** : 数字はフィクスチャーの現在のDIMMING SPEED値を示し、0~40で表示されます。
 値が大きいくほどDIMMING SPEEDが遅くなり、デフォルトのスピードは「15」です。

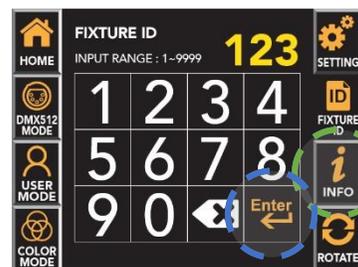
FIXTURE ID & LABEL 設定



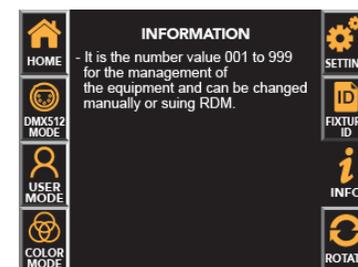
(Main Screen)



(FIXTURE ID Screen)



(FIXTURE ID Input window)



ユーザーは、メイン画面のFIXTURE IDボタンを選択して、画面をFIXTURE IDと番号に変更できます。
FIXTURE IDで、大きい数字をタッチして、FIXTURE IDの番号(1~9999)入力ウィンドウに切り替えます。
Enterを押してIDを設定し、多数の画面に切り替えます。
[HOME]ボタンを押して、メイン画面に移動します。

FIXTURE IDの[INFO]ボタンを押すと、機能の説明が表示されます。
これは、フィクスチャーの管理用の001~9999の数値であり、手動またはRDMを使用して変更できます。

Fixture Label 設定

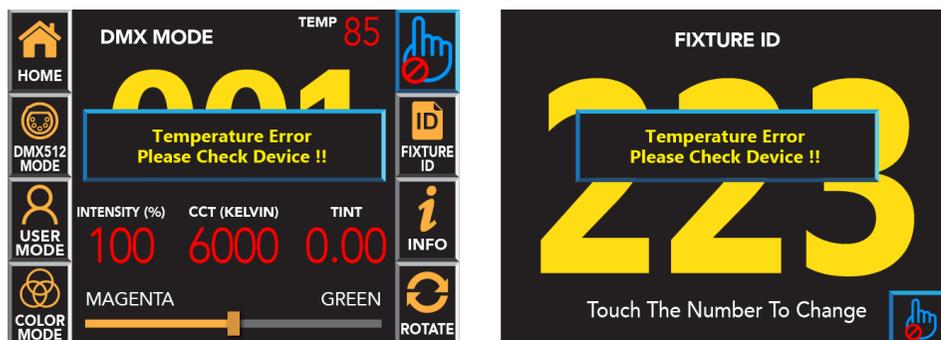


デバイスのラベルは基本的にモデル名であり、RDM通信を介して変更できますが、SMART TOUCH LCDを介して変更することはできません。
RDMを介してデバイスのラベルを変更する場合、「Device Label」フィールドにデバイス名(英語)と管理番号を入力します。
入力した内容は、左上隅に表示されます。
FIXTURE IDは、コンテンツで自動的に認識される4桁から3桁または4桁で自動的に表示されます。
ユーザーが番号を入力しない場合、FIXTURE IDは「001」と表示されます。

	Ex 1	Ex 2	Ex 3	Ex 4	Ex 5
Input(Device Label in RDM)	BASE123	BASE1234	BASE12345	BASE	STUDIO13-23
Fixture Label(in Fixture)	BASE123	BASE1234	BASE12345	BASE	STUDIO13-23
ID Number(in Fixture)	123	1234	2345	001	023

エラーメッセージ

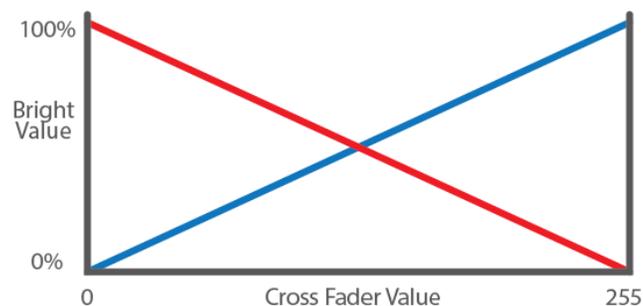
温度センサー 現在のフィクスチャー(LED/ドライブ/ハウジング)の温度を検出し、SMART Touch LCD画面に表示します。45°C以下はシアン、46~69°Cは黄色、70°C以上は赤です。温度が75°Cを超えると、実際のLED出力は減少します。85°Cを超えると、実際のLED出力は0%になり、「Temperature Error. Please Check Device !!」が表示されます。エラーメッセージは、メイン画面とFIXTURE IDの画面のみに表示されます。温度が正常範囲に下がっても消えません。この場合、フィクスチャーの温度を標準化のため、再起動します。



ネットワーク接続 DMX512ネットワーク接続が失われると、メイン画面のDMX512アドレス番号とFIXTURE ID番号が点滅します。接続を確認して再接続して下さい。

CROSS FADER & COLOR MACRO

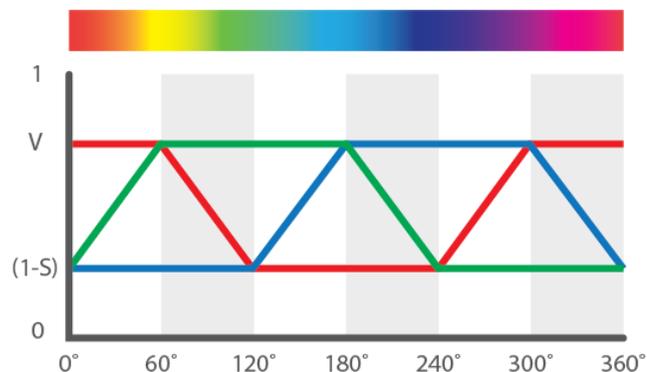
CROSS FADER



[4チャンネル/7チャンネルモードのみ]

- チャンネル3(CROSS FADER)のDMX値が0の場合、設定された色温度(CCT)はチャンネル2で表示されます。
- チャンネル3のDMX値が255の場合、赤(チャンネル4)、緑(チャンネル5)、青(チャンネル6)、白(チャンネル7)の色の値のみが表示されます。
- チャンネル3(クロスフェーダー)のDMX値が増加すると、R,G,B,白の値が暗くなります。
- チャンネル3のDMX値は、チャンネル2とチャンネル4~7の輝度比を相対的に調整します。

COLOR MACRO



チャンネル4は、虹色のグラデーション効果を表現するColor Macroです。
順序は赤(R)→緑(G) →青(B)です。

DMX Protocols (1/3)

Mode	Channel	DMX Value	%	Function
1	1	0~255	0~100	Dimmer
3	1	0~255	0~100	Dimmer
	2	0~255	0~100	Color Temperater(CCT)
	3	0~119 / 120~255	See DMX Protocols (3)	Tint
5	1	0~255	0~100	Dimmer
	2	0~255	0~100	Color Temperature(CCT)
	3	0~119 / 120~255	See DMX Protocols (3)	Tint
	4	0~255	0~100	Cross Fader
	5	0~255	0~100	Color Macro
8	1	0~255	0~100	Dimmer
	2	0~255	0~100	Color Temperature(CCT)
	3	0~119 / 120~255	See DMX Protocols (3)	Tint
	4	0~255	0~100	Cross Fader
	5	0~255	0~100	Red
	6	0~255	0~100	Green
	7	0~255	0~100	Blue
	8	0~255	0~100	White

DMX Protocols (2/3) Channel 2 : White Color Temperature

DMX Value	Function												
0~1	2500	40	3650	79	4800	118	5950	157~158	7100	196~197	8250	235~236	9400
2~3	2550	41~42	3700	80~81	4850	119~120	6000	159	7150	198	8300	237	9450
4~5	2600	43~44	3750	82~83	4900	121~122	6050	160~161	7200	199~200	8350	238~239	9500
6	2650	45	3800	84	4950	123~124	6100	162~163	7250	201~202	8400	240~241	9550
7~8	2700	46~47	3850	85~86	5000	125	6150	164	7300	203	8450	242~243	9600
9~10	2750	48~49	3900	87~88	5050	126~127	6200	165~166	7350	240~205	8500	244	9650
11	2800	50	3950	89~90	5100	128~129	6250	167~168	7400	206~207	8550	245~246	9700
12~13	2850	51~52	4000	91	5150	130	6300	169	7450	208~209	8600	247~248	9750
14~15	2900	53~54	4050	92~93	5200	131~132	6350	170~171	7500	210	8650	249	9800
16	2950	55~56	4100	94~95	5250	133~134	6400	172~173	7550	211~212	8700	250~251	9850
17~18	3000	57	4150	96	5300	135	6450	174~175	7600	213~214	8750	252~253	9900
19~20	3050	58~59	4200	97~98	5350	136~137	6500	176	7650	215	8800	254	9950
21~22	3100	60~61	4250	99~100	5400	138~139	6550	177~178	7700	216~217	8850	255	10000
23	3150	62	4300	101	5450	140~141	6600	179~180	7750	218~219	8900		
24~25	3200	63~64	4350	102~103	5500	142	6650	181	7800	220	8950		
26~27	3250	65~66	4400	104~105	5550	143~144	6700	182~183	7850	221~222	9000		
28	3300	67	4450	106~107	5600	145~146	6750	184~185	7900	223~224	9050		
29~30	3350	68~69	4500	108	5650	147	6800	186	7950	225~226	9100		
31~32	3400	70~71	4550	109~110	5700	148~149	6850	187~188	8000	227	9150		
33	3450	72~73	4600	111~112	5750	150~151	6900	189~190	8050	228~229	9200		
34~35	3500	74	4650	113	5800	152	6950	191~192	8100	230~231	9250		
36~37	3550	75~76	4700	114~115	5850	153~154	7000	193	8150	232	9300		
38~39	3600	77~78	4750	116~117	5900	155~156	7050	194~195	8200	233~234	9350		

DMX Protocols (3/3) Channel 3 : Tint

Mode	DMX Value	Output Value	Function
3	0~10	0	No Effect
	11~20	(-)1.00	Full Magenta
	21~119	(-)0.99 ~ (-)0.01	99~1% Magenta
	120~145	0	No Effect
	146~244	(+)0.01 ~ (+)0.99	1~99% Green
	245~255	(+)1.00	Full Green

RDM Protocols(1/3)

Parameter ID	Discovery command	SET command	GET command
DISC_UNIQUE_BRANCH	YES		
DISC_MUTE	YES		
DISC_UN_MUTE	YES		
DEVICE_INFO			YES
SUPPORTED_PARAMETERS			YES
SOFTWARE_VERSION_LABEL			YES
DMX_START_ADDRESS		YES	YES
IDENTIFY_DEVICE		YES	YES
DEVICE_MODEL_DESCRIPTION			YES
MANUFACTURER_LABEL			YES
DEVICE_LABEL		YES	YES
SENSOR_DEFINITION			YES
SENSOR_VALUE			YES
DMX_PERSONALITY		YES	YES
DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION			YES
STATUS_MESSAGES			YES

Lamp Controls

No.	Control Property	Value (Example)	Description	User Settings	Remarks
1	Identify On	N/A	Device identification action active	Enable	Identify device = Same as On
2	Identify Off	N/A	Device identification action inactive	Enable	Identify device = Same as Off
3	Cold Reset	N/A	Device reset(restart)	Enable	Same as Warm reset
4	Warm Reset	N/A	Device reset(restart)	Enable	Same as Cold reset

RDM Protocols(2/3)

No.	Device Property	値(ex)	説明	ユーザー設定	備考
1	Device Model Description	A8-Plus	モデル名	不可能	
2	Manufacturer Label	ALPHA LITE	製造社名	不可能	
3	Device Label	BASE123	FIXTURE(機具)ネーミング 又は管理番号	可能	ex) 入力 : BASE1234 ▶ネーミング : BASE1234 ▶管理番号 : 1234 - 数字 3桁まで自動認識 数字がなければ基本 '001'適用
4	Software Version Label	M0E-v1.10- v5.27-180928	ソフトウェアバージョン	不可能	
5	DMX Personality	1 Ch. Mode	DMX チャンネルモード 又は色温度の設定	可能	表 1 参照
6	DMX Start Address	1	DMX アドレス	可能	1~512 範囲
7	Device Hours	N/A		N/A	表示のみ(実際反応無し)
8	Lamp Hours	N/A		N/A	表示のみ(実際反応無し)
9	Lamp State	N/A		N/A	表示のみ(実際反応無し)
10	Lamp On Mode	N/A		N/A	表示のみ(実際反応無し)
11	Display Invert	On	LCD 画面表示の方向	可能	▶ Off : 0° 方向 ▶ On : 180° 方向 ▶ Auto : 現在の反対方向
12	Identify Device	Off	各フィクスチャーの瞬き表示	可能	▶ Off : 瞬き動作の非活性 ▶ On : 瞬き動作の活性
13	Speed Set	15	DIMMING DELAY 設定	可能	0~40 範囲が大きければ大きいほど Dimmingが遅くなる
14	Display Mode	0	一般画面/ FIXTURE ID 画面転換	可能	▶ 0 : 一般画面 ▶ 1 : FIXTURE ID 画面
15	Max. Temp	75	フィクスチャーの最高の初熱温度表示	可能	必要の時、初期化に使用

RDM Protocols(3/3)

Sensor

No.	Device Sensors	Value (Example)	Description	User Setting	Remarks
1	Sensor Temp	64 °C	Current fixture temperature	Disable	

Error Message

No.	Condition	Level	Description	Display
1	Sensor Over Temp	Warning	Fixture temperature 78 ~ 85°C	Orange message
2	Sensor Over Temp	Error	Fixture temperature over 85°C	Red message

Table 1.

Model	Value	Description
8 Ch. Model Device (RGB)	1 Ch. Mode	1 Ch. Mode
	3 Ch. Mode	3 Ch. Mode
	5 Ch. Mode	5 Ch. Mode
	8 Ch. Mode	8 Ch. Mode
	1 Ch. 2500K	1 Ch. Mode + 2500K Color Temperature
	1 Ch. 2900K	1 Ch. Mode + 2900K Color Temperature
	1 Ch. 3000K	1 Ch. Mode + 3000K Color Temperature
	1 Ch. 3500K	1 Ch. Mode + 3500K Color Temperature
	1 Ch. 4000K	1 Ch. Mode + 4000K Color Temperature
	1 Ch. 4500K	1 Ch. Mode + 4500K Color Temperature
	1 Ch. 5000K	1 Ch. Mode + 5500K Color Temperature
	1 Ch. 5600K	1 Ch. Mode + 5600K Color Temperature
	1 Ch. 6000K	1 Ch. Mode + 6000K Color Temperature
	1 Ch. 10000K	1 Ch. Mode + 10000K Color Temperature



LED Intelligent Lighting Solution

**For more information and questions,
please visit our website or call.**

ALPHA LITE Co., Ltd.

2nd Floor, 5-8, Gyeongin-ro 88-gil, Yeongdeungpo-gu, Seoul, Republic of Korea, 07363

Email : hello@alpha-lite.net

Tel : (+82) 2-6317-0464

Fax : (+82) 2-2039-0464

Web : www.alpha-lite.net